

工場DXに必要な現状ネットワークを無償で簡易診断

生産現場では、生産性や品質の向上などを目的としたスマートファクトリー化が進展しています。しかし、生産設備・システムに代表されるOT（Operational Technology）と外部システムを含むITとのネットワーク連携により、生産現場の資産やネットワークに対するサイバー攻撃の脅威は大きく拡大しています。当社では、これらの連携にあたり、お客様のOTセキュリティ対策状況をwebにて、無償で診断いたします。

■ OTセキュリティ強化に向けたよくある課題



スマートファクトリー化の推進に伴い、セキュリティリスクがあることは認識しているが、**どのように対策を進めれば良いかわからない**

世の中の工場におけるセキュリティ被害や対策事例をもとに自社でセキュリティ対策を進めているが、**現状の対策で十分なのか不安**



■ 工場DXに向け実行に移すべきコト

対策の第一歩として、現場に手を入れる前に「OTセキュリティ簡易WEB診断」を実施いただくことを推奨しております。



現状把握



グランドデザイン



優先順位・実行

自社分析から、いま必要な対策がわかる！

現在、貴社内で把握されている生産現場（OT）の状況をアンケートで回答するだけで、各対策に対する対応状況（評価）をスコアで提示する

「OTセキュリティ簡易診断」 結果を無償でご提供いたします！

OTセキュリティ簡易WEB診断（弊社公開WEBサイトから）

お客様のOTセキュリティ対策の第一歩として、「OTセキュリティ簡易WEB診断」を実施いただくことを推奨しております。本WEB診断は「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン」をベースにしているため、**客観的かつ網羅的にお客様のOTセキュリティ対策状況を整理**することができます。診断結果をもとに、**お客様の課題とその解決に向けた改善施策の立案、最適な製品・ソリューションの選定だけではなく導入・運用まで**ご支援させていただきます。弊社公開WEBサイトからアクセスください

<https://www.fujitsu.com/jp/solutions/business-technology/security/secure/ot-security/>



OTセキュリティとは

生産現場では、生産性・品質の向上や作業員の技術継承などを目的としたスマートファクトリー化が進められています。しかしながら、生産設備・システムに代表されるOT（Operational Technology）と外部システムを結びつける連携により、生産現場の高度なネットワークに対するサイバー攻撃の脅威は大きく拡大しています。生産設備の停止リスクへの対応や、生産現場の安全確保の確保、ビジネスデータの保護をするために、適切なOT環境へのセキュリティ対策が求められています。

OTセキュリティに対するお客様の状況

セキュリティリスクがあることを認識

スマートファクトリー化に伴って、OT環境においてIT設備を導入、その結果、これまで見えなかったセキュリティリスクが顕在化。

脅威に対して対策開始

例えば、IT/OT間の連携が深まることにより、セキュリティ対策を開始。

自社の対策が十分か懸念

他の中核工場におけるセキュリティ対策や対策事例から、現状の対策で十分対応できるか懸念を感じている。

まずは現状の把握から

経済産業省の工場セキュリティガイドラインのチェックリストを活用した簡易診断（無料）で、自社のOTセキュリティ対応状況をチェックしてみましょう。

OTセキュリティ簡易診断

まずは現状の把握から

経済産業省の工場セキュリティガイドラインのチェックリストを活用した簡易診断（無料）で、自社のOTセキュリティ対応状況をチェックしてみましょう。

OTセキュリティ簡易診断



※簡易診断のStep5の画面で「ご紹介企業名」欄に「富士通」とご入力ください

❗ 診断の実施が難しい場合は、以下の確認項目について弊社担当営業へお伝え願います。

カテゴリ	確認項目
運用的対策 (システム関連等)	システムが侵害・停止した場合の事業に対するリスクを検討している。
	情報資産の検出ツールを利用するなど、工場ネットワークに接続している機器（サーバ、クライアント端末、ネットワーク機器、設備等）の台帳を作成し、システム構成図を作成している。
	工場内に外部記録媒体（USBメモリ、フラッシュデバイス）やポータブルメディアの利用・持込みに関するルールを定め、運用している。
技術的対策	インストールできる端末にはアンチウイルスソフト又はアプリケーションホワイトリスト（許可リスト）を導入し、インストール不可能な端末では何らかの代替策（USB型のアンチウイルスなど）を導入している。
	工場内のネットワーク（情報システムとの境界やリモートアクセスを含む）の不審な通信を特定するためのネットワーク検知／防護システムを導入している。

※①～⑥のいずれかで回答を確認するようお願いします。

- ①わからない、②未実施、③一部実施、④実施済み、⑤実施済みで、管理手順を文書化・自動化し、定期的に対策を見直し、
⑥実施済みで、管理手順を文書化・自動化し、随時見直し

お問い合わせ先

富士通株式会社

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9：00～17：30（土・日・祝日・年末年始を除く）

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

© 2024-2025 Fujitsu Limited